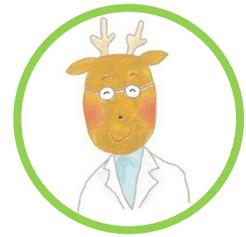
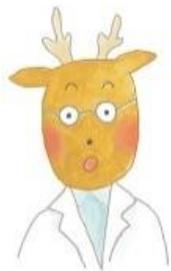


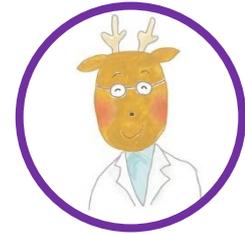
性感染症に関する豆知識⑦ 尖圭コンジローマ編



- 原因はヒトパピローマウイルス（HPV）です。男女ともに80～90%は生きている間にこのウイルスに感染します。
- HPVは100種類以上の型があり、約15種類ががんになる可能性があり、6型と11型がコンジローマをおこします。
- 性行為で膣、おちんちん、肛門にうつり、鶏のトサカのようなイボがたくさんできます。痛みやかゆみはありません。
- コンドームに予防効果はあまりありません。感染者は若い女性に多く、何度でも感染し、また再発することもあります。
- 出産中に膣から赤ちゃんにうつります。1～2歳に気道にコンジローマができ、呼吸できず突然死することがあります。



性感染症に関する豆知識 尖圭コンジローマ編



- 女子は産婦人科、男子は泌尿器科へ。イボを取って顕微鏡で検査します。子宮、おちんちんの分泌液でHPVの型を検査する方法もあります。
- 治療はイボにクリームを塗り、治るまで約2カ月。クリームが塗れない部位や治らない場合はイボをレーザーなどで焼き取ります。
- 現在かかっているHPVには効きませんが、HPVワクチンを打つと、このウイルスに再びかかることを予防できます。
- HPVワクチンは世界中で認められているワクチンですが日本では 打つ人があまりにも少ないのが問題です。
- https://www.jsog.or.jp/modules/jsogpolicy/index.php?content_id=4
(日本産科婦人科学会)

